されたがた。



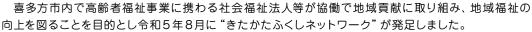




きたかたふくしネットワーク 発足







きたかたふくしネットワークの本年度の事業として、それぞれが職員等に協力を呼びかけ、年末年始 フードドライブ事業に取り組みました。

寄せられた1,774点の食品等は、生活維持に困難を抱え緊急的に食料を必要とする世帯への配分や、 子ども食堂の運営などに活用します。

きたかたふくし ネットワーク 構 成 法 人 等

社会福祉法人啓和会、社会福祉法人高尚会、社会福祉法人天心会社会福祉法人芙蓉会、ケアホームやまと、社会福祉法人喜多方市社会福祉協議会

目次

- 2~5 第19回喜多方市社会福祉大会 表彰・ちいさなて優秀作文
 - 6 社協トピックス
 - 7 共同募金御礼·実績報告
 - 8 ぼらせん通信

- 9 生活サポートセンターからのお知らせ、 成年後見相談センター
- 10 地域包括支援センターからのお知らせ
- **11** 寄付報告
- 12 社協インフォメーション

喜多方市 、社会福祉協議会公式





喜多方社協HP

FACEBOOK

喜多方市社会福祉古

様の通常規模での開催となり て第19回喜多方市社会福祉大 多方市総合福祉センターにおい と、新型コロナ感染拡大前と同 皆様の感染予防のご協力のも 会を開催しました。今大会は 令和5年11月22日(水)、喜

が贈られました。 運動に多大なご貢献があった 社会福祉向上並びに共同募金 方々に対し、表彰状、 第1部の式典は、喜多方市の 感謝状

られました。 児童生徒に皆さん関心してお 若い視点でいきいきと発表する を体験して感じたことなどを て」の優秀作文の発表を行い 学校や家庭でボランティア活動 募集した「福祉作文ちいさな また、市内小中学校生から

祉社会の実現に努めることを大 た地域で安心して暮らせる福 また、この大会を契機とし 市民一人ひとりが住み慣れ

> いました。 会宣言として参加者一同誓い合

は継承していかなければならな れ、各地で異なる方言や訛り てから日本の魅力にとりつか きな日本」と題した記念講演 研究家のダニエル・カール氏に 交えながらご講演いただき い日本の宝であると、東北弁を 高校生の時に留学で初来日し を行いました。ダニエルさんは よる「がんばっぺ!オラの大好 会場は笑顔で溢れました。 第2部は、タレントで山形弁







矢

原 東

重 貞 助 郎

大会長あいさつ

社南町報徳社

福島県立 会津農林高等学校耶麻校舎 福島県立 喜多方桐桜高等学校

ガールスカウト福島県第17団

喜多方シティエフエム株

あいづ塩川湯川ライオンズクラブ 会津喜多方ライオンズクラブ

福島県立

喜多方高等学校 高郷中学校

喜多方市立

喜多方市立 喜多方市立 喜多方市立 喜多方市立 喜多方市立 喜多方市立

山都中学校 塩川中学校 会北中学校

第三中学校 第二中学校 第一中学校

ダニエル・カール氏による講演



市長あいさつ

福島県共同募金会会長感謝

喜多方市職員建設OB会

八同募金運動を理解し 令和4年度において 多額の寄付をされた方・団体 マサ子

塩川町誘致企業協議会 喜多方市ボランティア連絡協議会 医昨雲会職員一同

受賞者一覧(順不同·敬称略)

社会福祉大会会長表彰

多年にわたり地域福祉の充実に ぶくされた方·団体

共同募金運動を理解し

福島県共同募金会会長感謝

レゾナック労働組合喜多方支部

社会福祉大会会長感謝

社会福祉事業を理解し

五十嵐 ツヨシ(故人) 多額の寄付をされた方・団体 カツ子 喜代美

喜多方市立 多大な貢献をされた団体 第一小学校 山都小学校 塩川小学校 加納小学校 熊倉小学校 関柴小学校 第三小学校 松山小学校 第二小学校 駒形小学校 姥堂小学校 堂島小学校 慶徳小学校 上三宮小学校 高郷小学校 熱塩小学校 豊川小学校

令和5年度

児童生徒の福祉作文

優秀賞 受賞作文の ご紹介

本会では、未来を担う児童・生徒の皆さんの福祉への理解と関心を高めボランティア精神を育むため、市内 の小中学校をボランティア活動普及事業協力校として指定し、

こうした学校のボランティアや福祉活動及び地域や家庭での福祉体験をとおして、日頃から感じている事 などを子供たちの目線で綴って、福祉作文集「ちいさなて」として発刊しております。

以下の作文5点は令和5年度の「ちいさなて」より優秀作文として選考されたものです。







福祉体験やボランティア活動の様子

ほくのボランティア

校の時にいつも会うおばさんにあいさ 生の時から続けています。それは、 とは言えないかも知れませんが、一年

ことがあります。これはボランティア

最後に、ぼくが日ごろ心がけている

学年が校庭で朝 かべます。 の朝活を思い浮 ば、まず学校で ンティアと言え ぼくは、ボラ

屋の中にあったりする場合など、「は 聞、雑誌類、ダンボールをそれぞれ積 回収作業の手伝いです。毎年四月に行 遅い日は一人でやるため大変ですが、 生は自分の担当場所を清掃します。 声をかけて気づいてもらいます。また、 ることは、お年寄りの家の場合や、 玄関先や、道路のわきに出してある新 っています。町内を歩いて回り、 きた日は、気分が良い感じがします。 多くの人が通る所を朝からきれいにで の時間に体力作りをしている時、 ても大変な作業です。特に注意してい んでいるトラックにのせるという、と い品回収です。持って行きます。」と していますが、一階で清掃をする人が 次に思い浮かぶのは、 西階段の二階から四階まで担当 町内のはい品 家の 六年

野菜をもらいました。

令和5年度児童生徒の 福祉作文優秀賞受賞作文

があり、とても良い気分になります。

な時間です。やり終えた後は、

達成感

お年寄りの具合が分かったりする重要 子供育成会の資金になったり、町内の

はい品回収はとても疲れますが、

喜多方市立第一小学校 穴澤 広都 六年

んの家を気にかけることです。 つをすることと、道路向かいのおばさ 登校の時に会うおばさんは後で知り

他の

さんの具合が悪いのか元気がない気が 野菜を届けてくれます。しかし、おじ 持って行きました。おばさんは喜んで するので、ぼくは修学旅行のお土産を の。」と言ってくれます。 てくれるだけでおばさんはうれしい さつしてくれてありがとう。声をかけ ましたが、近所のスーパーで働く方で くれました。またおばさんの自まんの した。買い物に行くといつも、 道路の向かいのおばさんは、いつも 「あい

ることをやるのが、長く続けるひけつ ティアをするぞ。」と思ってやると疲 や地区のお年寄りへの声がけなどでき 喜んでもらうため、できる時に、でき れますが、世の中のため、身近な人に る時にできるはん囲で続けたいと思い だと思います。これからも町内の作業 ぼくは、ボランティアは、「ボラン

しばり方がゆるい時は注意して持ちま

ボランティア活動で ぼくが将来 やりたいこと

喜多方市立第一小学校 毛利 淳人



たびに、災害の 報をよく見ま す。それをみる ースで災害の情 ぼくは、ニュ

たちになにかできることはないかと考 ひがいにあっています。ぼくはその人 す。いわきでの地しんでは多くの人が こわさを感じま

ど、自分にもできることを考えました。 の人が助かるように募金をつづけたい す。ニュースでは、まだゆくえ不明の 金で現地の人たちを応えんしたいで ティアに行くことはできないけど、お ランティアに行くことはできないけ 人がたくさんいるので、より早く多く 考えたことは三つあります。直接ボ 一つ目は、募金です。現地にボラン

られずに亡くなることがあると思うの となって災害がおきても、うまくにげ びかけをすることです。「災害なんて いへんだな」なんて思っていて、いざ 起きない」と、ニュースをみても「た 二つ目は、ふだんから災害対策の呼 みんなに一刻も速く災害対策を呼

> きるように準備します。 ものをそろえて、しゅんじにひなんで ちゅうでんとうなど、ひなんに必要な のかくにんや非常食の用意、水やかい びかけたいです。具体的にはひなん所

あると思います。 もでもできるボランティアのやり方が ボランティアには行けないけど、子ど 起きたときに、かたづけを手伝ったり したいです。大人とちがって子どもは、 三つ目は大人になってから、災害が

加していきたいです。 ちといっしょに災害ボランティアに参 自身でも災害に備えて、まわりの人た ので、ひきつづき呼びかけをしてぼく が、ぼくもふくめてうすれてきている たいです。ひごろからの災害への意識 の活動には、すすんでとり組んでいき す。なので、ぼくはボランティアなど ってから大きなかてになると思いま ランティアにふれていれば、大人にな きます。子どものときから、 り多くのボランティアに行くことがで 行くことができるし、力もつくし、よ でも、大人になればボランティアに 災害のボ

えました。



ボランティア委員会 に入って

喜多方市立関柴小学校 芳賀がねま 和か花が



中央玄関の水槽増の手入れや、 内容は、 います。活動の 員会で活動して ボランティア委 私は、 学校の 学校花

運動などです。 の魚の世話、 - 募金活動、エコキャップ

界の子ども達を病気から救うために を助けたい。」と思うようになりまし りました。そして、「エコキャップを なに協力してもらって、集めています。 やチラシなどで呼びかけ、学校のみん 集めなければならないからです。放送 プ運動」は、特に大変な仕事です。世 たくさん集めて、苦しんでいる人たち しんでいる人がたくさんいることを知 この活動を通して、私は、世界には苦 は、ペットボトルキャップをたくさん 様々な活動の中の一つ「エコキャッ

で、災害を受けて困っている人達を助 これからも、募金活動に協力すること っている」ということがわかりました。 国内外への援助や環境美化のために行 思い、調べてみると、「災害を受けた を回り、募金を集めました。この募金 金」も行いました。朝の時間に各教室 は何のために行われているのだろうと 六月の終わり頃には、「白い羽根墓

けてあげたいと思います。

動」ということがわかりました。 身の回りの事柄にも目を配りながら、 本人を保護したり支援したりする活 度」って何だろうと思い調べてみると、 の講演会を行いました。「成年後見制 が、今は、会津若松市の社会福祉士と ワーカーとして仕事をしていました 仕事をしています。以前はソーシャル って、私は、母の仕事が気になるよう 十六日、二十七日、母は成年後見制度 「本人の生活や医療、介護、福祉など、 して仕事をしています。今年の八月一 になりました。私の母は、社会福祉の ボランティアの活動をするようにな

ている人を助けていく活動をしていき るのを、テレビで見た事があります。 をボランティアの人たちが手伝ってい えば、台風の被害で浸水した家の掃除 事をしていることを知りませんでし たいと思いました。 あんなふうにみんなと協力して、困っ 活動をしていきたいと思いました。例 も、困っている人が少なくなるような い活動だなと思いました。そして、私 少なくなるとしたら、それはとてもい る活動があることで、困っている人が る人達を保護したり支援したりする仕 た。仕事の内容を知って、母がしてい 私は今まで、母が、生活に困ってい

学校生活の中で困っている人がいた ら、自分から進んで助けてあげたいと がら活動していきたいです。そして、 かが笑顔になること」を思い浮かべな 員会の活動も、「自分がすることで誰 これからは、学校のボランティア委

中学生の部

頑張った数だけ輝ける



いします。」をよろしくお願めの募金の協力をよろしくお願いがランテ

いて、協力を決意した。ランティア」「募金」という単語を聞流れた。私はその放送の内容と、「ボある日、このような放送が学校中にある日、このような放送が学校中に

て、私は驚いた。日後、募金の結果が放送で明らかにな日後、募金の結果が放送で明らかになった。私は五百円以上募金をした。数った。私は五百円以上募金をした。数

ずに自分の意志で参加を決意したからずに自分の意志で参加を決意したかられていっぱい運動」が行われた。参加人数は予想をはるかにこえる人数だった。半分以上は募金に協力した人だろう。説明を終え、活動が始まった。植から、説明を終え、活動が始まった。植からは事で、花はたくさんある。作業を分担し、何か気づくと、すぐに行業を分担し、何か気づくと、すぐに行業を分担し、何か気づくと、すぐに行業を分担し、何か気づくと、すぐに行業を分担し、何か気づくと、すぐに行業を分担し、何か気づくと、すぐに行業を分担し、何か気づくと、すぐにろいるとき、他人に「やれ」と言われり帰るとき、他人に「やれ」と言われり場が表したから

次の日から学校へ登校すると、置い次の日から学校へ登校すると、置いたのように、学校を色鮮やかにしてくれているように感じ、あの時頑張っくれているように感じ、あの時頑張っくれているように感じ、あの時頑張ってよかったな、と明るい気持ちで一日を過ごすことができた。これがきっとを過ごすことができた。これがきっと、置い次の日から学校へ登校すると、置いたのようによっていた。

放送された。メッセージの内容は、後日、地域の人からのメッセージが

感想だけでは終わらせないのだろう。 関心がわいてきた。「きれい」などの でいうものだった。通張ってよかっ というものだった。地域の人が でいうものだった。頑張ってよかっ というものだった。頑張ってよかっ というものだった。頑張ってよかっ というもがでくれたのだ。地域の人が でいかになって、すごいね、がんばったね」

他人の決定ではなく、自分の意志ででいるだろう。

のだ。それは、必ずのように教えてくれることがある必ずのように教えてくれることがある

「頑張った数だけ輝ける」

災害の報道を通して

峯 岸 蒼 憲 喜多方市立会北中学校 三年



て多くの死者や す。巨大地震に まる津波によっ 目本は自然災

ました。 『関いなところでは、いわき市す。僕の身近なところでは、いわき市す。僕の身近なところでは、いわき市す。僕の身近なところでは、いわき市す。僕の身近なところでは、いわき市す。僕の身近なところでは、いわき市す。僕の身近なところでは、いわき市す。そうした報道の中で災害からの復りました。そこから福祉やボランティアについて興味をもつきっかけとなりました。

学生の僕にできることは限られていまするための支援やサービスのことを指するための支援やサービスのことを活す。報道を通じてその姿を目にするなが、災害時にはその重要性が一と考えるようになりました。そこで僕度に、自分に何かできることはないか度に、自分に何かできることはないか度に、自分に何かできることはないから考えるようになりました。そこで僕と考えるようになりました。そこで僕と考えるようになりました。そこで僕と考えるようになりました。そことは限られています。被災者の救助や生活支援、「人々が健康で幸せに生活するによりできることは限られています。

した。 支援するボランティア活動に参加しまティアや地域の祭りや運動会の運営をしたが、夏休み中の福祉施設のボラン

はいけんでは、 ながりを感じ取ることができました。 ながりを所りました。どちらの活動で も、地域の方を支援することだけでな も、地域の方を支援することだけでな も、地域の方を支援することだけでな は、 に番や地域の方と を、地域の方との交流の中で温かなり ながりを感じ取ることができました。

では、実際にボランティア活動に参い でいることで、福祉に関わる仕事やボランティア活動の一部でしかありません。高 にとができました。ただし、私が経験 にたのは日常的に行われている地域の は活動の一部でしかありません。高 にでのなりません。高 には、実際にボランティア活動に参 な活動が欠かせません。

ていきたいです。 にボランティア活動へ積極的に参加している人や地域の方の力になれるようれた思いを忘れずに、これからも困っくは、今回ボランティア活動で得ら



豊川地区生活支援支え合い会議設立

令和5年11月3日、豊川地区に生活支援支え合い会議が設 立されました。まちづくり協議会、民生児童委員協議会、行政 区長会、ボランティア団体、公民館長、交通安全協会、交通安 全母の会、防犯協会、体育協会、食生活改善推進員会など 22名の委員で構成され、本会議の愛称を「豊かな心で支え 隊」としました。「心豊かな生きがいのもてる町づくりを目指 したい」との思いが愛称の由来です。

今後は、地域の情報を共有しながら、将来に向けて「自分 たちのまちをどのような地域にしたいか」など、身近な地域

での支え合い、助け合いの地域づくりについて話し合いを進めていきます。



みんなで楽しいクリスマス!

12月に本会の各デイサービスセンター・おもちゃ図書館でクリスマス会を行いました。来訪したこども園の園児や本会 職員と一緒に歌とダンスで盛り上がったり、サンタさんからのプレゼントもあり、賑やかなクリスマスを過ごしました。



みんなで手あそび♪



よさこいを披露!かっこよくキマリました!



サンタさんとハイチーズ★



リズムあそびでみんなノリノリ!



ひょっとこ登場!



どこかで見たような…と思ったら職員さん!

百寿おめでとうございます!

本会介護事業をご利用され、100歳を迎えられた方をご紹介します。

西村隆夫さん(大正12年12月11日生まれ)



隆夫さんは、よく食べてよく寝ることが元気の秘訣で、好 き嫌いも無く、そばとカボチャが特にお好きとのことです。 これからもお元気に食事を楽しんでください!





喜多方市社会福祉協議会長 喜多方市共同募金委員会長

齋 藤

勇

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました



御

礼

協力を賜り、十二月三十一日をもって 開される中で、関係各位の多大なるご 下げられ、徐々に本来の募金活動が再 十月一日より全国一斉に実施されま今年度も赤い羽根共同募金運動が 新型コロナウイルスが5類に引き

きました。 い運動へお寄せいただいた募金は、地 たこと、心より御礼申し上げます。 心温まるご支援とご協力を賜りまし にすけあいの輪を広げるため、多くの 動の趣旨をご理解いただき、地域の 赤い羽根共同募金や歳末たすけあ 市民の皆様には、赤い羽根共同募金

ろしくお願いいたします。

令和六年二月

を良くするしくみ」である共同募金運 努めてまいりますので、「じぶんの町 で、地域に根ざした福祉活動の拡充に

べの変わらぬご支援とご協力をよ

医療法人昨雲会 職員一同 様



沽動等に役立てられます。

今後も皆様の善意を様々なかたち

援や、地域の社会福祉の増進のための 域で援助を必要としている方への支

喜多方市ボランティア 連絡協議会 様



募金活動を無事に終了することがで

会津喜多方 ライオンズクラブ 様





喜多方市立第三小学校 様



喜多方市立第二小学校 様



喜多方市立第二中学校 様



喜多方高等学校 様



寄付本事業へのご協力 ありがとうございました!

〇寄付本による募金実績 〇寄付物品 本、漫画本、DVDなど 23,786円 1,504点 市民の皆さまからお寄せいただ いた本などの寄付物品は、中古 品買取業者に送り、買取金額の 全額を、赤い羽根共同募金へ送 金いたしました。

みなさまから温かいお気持ちを 頂き、ありがとうございました。

一般共同募金 **7,385,560**円

歳末たすけあい募金 4,182,038円

地 区	一般共同募金	歳末たすけあい募金
喜多方地区	4,232,028円	1,466,798円
熱塩加納地区	425,208円	563,588円
塩 川 地 区	1,753,837円	1,421,452円
山都地区	617,968円	474,300円
高郷地区	356,519円	255,900円

令和6年1月16日現在



ボランティア活動保険について

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故による「ケガ」や「損害賠償責任」を補償する 保険です。

社会福祉協議会では、ボランティア活動を行う際の備えとしてボランティア活動保険への加入を 推奨しています。

内容の詳細は、全国社会福祉協議会ホームページ「ふくしの保険」で確認することができます。

または、下記までお気軽にお問い合わせください。

なお、3月より次年度のボランティア活動保険の更新手続きができますので、お 忘れのないようお願いします。

	基本プラン	天災・自身補償プラン	特定感染症重点プラン
保険料	350円	500円	550円

お問合わせ 喜多方市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL 0241-23-3231

「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付

社会福祉協議会では令和6年能登半島地震により、被災された方々を支援するため、本所・支所に おいて災害義援金の受付を行っております。また、市役所をはじめ公共施設等に募金箱を設置してお ります。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社福島県支部及び福島県共同募金会を通じて、全額が対 象地域に届けられます。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

「令和5年台風第13号災害義援金」のご報告

いわき市をはじめとする広範囲に大きな被害をだした台風第13号について、皆さまからご協力いた だきました標記義援金は、58.532円となりました。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社福島県支部及び福島県共同募金会を通じて、全額が対 象地域に届けられました。

皆さまの温かいご支援とご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお 祈り申し上げます。

- ◆日本赤十字社福島県支部喜多方市地区
- **●** 福島県共同募金会喜多方市共同募金委員会

からの お知らせ

生活状況を一緒に考え、整理していく相談窓口です。 状況に応じハローワークや他関係機関へも同行支援します。



健康保険料、 国民年金保険料が 払えない。

生活が苦しい。 税金、光熱費が 払えない…

仕事が 見つからない・ 続かない…

引きこもりの 家族のことが 心配…

これからどうやって 生活したらよいのか、 どこに相談したら よいのかわからない…



子供の学校の 学用品や給食費が 払えない。

電気、ガス、水道代が 支払えず滞納している。 数日後に止まると 通告あり。

ご相談・ お問合わせは

喜多方市生活サポートセンター(社会福祉法人 喜多方市社会福祉協議会内) **☎0241 - 23 - 7373**までご連絡ください。



~「これからのこと |一緒に考えませんか?~

多方市成年後見相談センタ

~相談センターが実施していること

- 成年後見制度全般の説明・相談
- 適切な相談窓口、機関の紹介
- 成年後見制度の利用に向けた専門職への相談
- 申立手続きの支援
- 成年後見制度の利用を検討するための会議の開催
- 出前講座 など



成年後見相談センターでの相談は懸覚です。

ご相談・お問合わせは

喜多方市成年後見相談センター

(喜多方市社会福祉協議会 権利擁護推進室) 〒966-0043 喜多方市字上江3646番地1(喜多方市総合福祉センター内)

TEL.0241-23-7373 FAX.0241-23-3296

喜多方市成年後見相談センター は、成年後見制度に関する説明・相 談、その方に適した相談窓口、機関の 紹介、広報・研修などをとおして、成 年後見制度の利用の促進を図ること を目的とする機関です。

喜多方市地域包括支援センタ からのお知らせ



目宅でできるおすすめ体操



寒い日が続き、家の中にいて動かないことが続くと心身機能の衰えが心配されます。 そこでいつまでも動けるからだをつくる体操を紹介します。

スクワット

- 1 椅子の前に立つ。
- 2 お尻を座面に近づけるように ゆっくりひざを曲げ、 ゆっくり戻す。



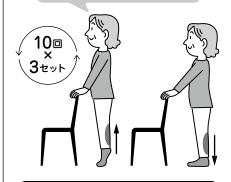
- ●足腰が強くなる
 - ■階段の上り下りが楽になる

かかと上げ下げ

- 1 椅子の背に触れた状態で立つ。
- 2 つま先立ちとかかと落としを 繰り返す。

ポイント

つま先立ちのとき、 クッと静止するようなイメージで



●姿勢がよくなる ●歩きやすくなる

お尻上げ

- 11 仰向けでひざを立てる。
- 2 お尻を持ち上げる。 このとき、背中と太ももが 直線になるようにする。



●階段の上り下りが楽になる

※ひざや腰に病気がある人は主治医に相談してから始めましょう。

地域包括支援センターは高齢者の皆さんの お気軽にご相談ください。 お体や生活に関するさまざまな相談を受けています。

- 本所 0241-21-8856 喜多方市総合福祉センター内
- ●熱塩加納サブセンター 0241-36-2336 ●山都サブセンター 0241-38-3139 熱塩加納保健福祉センター「夢の森」内 山都高齢者生活福祉センター「しゃくなげホーム」内
- ●塩川サブセンター 0241-27-4047 ●高郷サブセンター 0241-44-7111 塩川保健福祉センター「いきいきセンター」内 高郷高齢者生活福祉センター「かたくり荘」内

月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時30分~17時15分

17時15分~19時30分までは事前にご予約いただければ相談対応いたします。

寄付ありがとうございまし

奇せいただいた寄付金は

般寄付

〈喜多方地区〉 たっしゃ会傘寿の集い

(塩川地区) 豊川町 長泉寺 高郷地区) 塩川町議会議員退職者協議会

旧高郷村職員退職者会 物品による寄付

喜多方地区

豊川町太田

松山町高畑

佐藤トミイ 伊藤ひさ子 大房淳一

何 黒 沢 商 会

上町東

鷲田 半在家

熊倉町小沼 豊川町渋井

豊川町太田

松山町南桜ガ丘

磯部 佐々木

針生

英孝

千咲原

只浦義弘 加藤貞子 五十嵐幹夫

熱塩加納地区〉 一市民

結城志英吉

ご遺志による問

喜多方地区)

小林

高郷地区〉

上三宮町上三宮一区

松山町東桜ガ丘 上三宮町見頃

宏征

西鎧召

宮ノ目 第3区

別府

押田

三方 利田

中 小 島 林

啓助

喜彦

中ノ目

第 13 区

秋山邦彦

杉の実会

豊川町一ノ堰 菅原町

正宏 德裕 和雄

金川

下 村 千咲原

上林

(高郷地区)

岩月町平沢

岩月町治里 熊倉町熊倉上

半在家

〈塩川地区〉

(塩川地区)

関柴町上高額 熊倉町本林 Ш

> 松山町東桜ガ丘 慶徳町舞台田 岩月町下台 上三宮町見頃 上三宮町新屋敷

中屋敷

鈴木

貞喜

小 土 土 山 山

橋谷田友也 橋谷田貞一

なお、スチール缶は取り扱っておりません。ご協力をよろしくお願いいたします。ております。とままのアルミ缶での収集とさせていただいたままのアルミ缶での収集と終了し、タブを付け

堀金

渡部光男 上味マリ子 渡辺七郎

大竹

重康

五十嵐由紀子

塚原啓一

岩本トミ子 高畑正雄 栢場トキエ 齋藤マサ子 高久明子

康雄

西常世 西鎧召

小檜山 清次

岩月町稲村 岩月町天井沢 善朗

> 岩月町平沢 慶徳町豊岡

> 敏彦 広子

豊川町綾金 河沼郡会津坂下町

渡邊新太郎

菅原町 豊川町一ノ堰 上三宮町五分一 岩月町平沢 熊倉町高柳 岩月町稲村 ひばりが丘 慶徳町真木 村岡 小野部一徳 五十嵐幹夫 大川原成男 **遠藤波津子** 弘行 博道 上町西 豊川町渋井 豊川町下高額 熊倉町高柳 東ひばりが丘 岩月町下台 寺町二区

鈴木アサ子

東常世

近藤

直浩

高木

五十嵐孝夫

友喜 鷲田 (熱塩加納地区

結城由起枝

西常世

平塚 石井 高晶

新井田谷地

(山都地区)

崇博

伊関

幹男

忠彦

きたかた子育てサポートセンター

有五十嵐モーター

本田金属技術㈱喜多方工場

一宏

みつはし医院 福田自動車鈑金

有大塚建設

達夫

渡部 忠美

駒形公民館

熱塩加納町赤十字奉仕団 アイシンテック株 きたかた商工会女性部

IA会津よつば女性部いいで地区

社会福祉法人天心会 介護老人保健施設天心ケアハイツ

·松山公民館 関柴公民館 豊川町長泉寺

(一社)実践倫理宏正会喜多方会場

あいづ塩川湯川ライオンズクラブ

塩川公民館

真部



和雄 弘之 個人

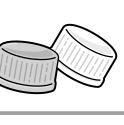
·阿部好子

小林道代

大竹良子

矢澤





THE REPORT OF THE PROPERTY OF 回収にご無力

<エコキャップ・アルミ缶> 企業·団体

ご協力いただいた皆様 ※順不同・敬称略

喜多方市高齢者生産活動センターからのお知らせ

いきいき チャレンジ

よらんしょ、見らんしょ、いっしょにやんべ!!

グリ	レープ	体験料	受入人数/内容	時間
陶	芸	1,500円	10名 / 皿・茶碗など	10時~(2H)
手	芸	600円	3名 / つるし飾り(布)	10時~(1.5H)
織	物	1,000円	5名 / 裂き織りテーブルセンター	10時~(2H)
押し	ノ花絵	600円	3名 / 押し花絵ブローチ	10時~(1.5H)
わら	5工芸	500円	5名/輪〆、長〆縄	10時~(1.5H)

陶芸品、裂き織り製品 手芸品、押し花絵製品、 園芸品の販売もしております♪ ご家族、お友達とご一緒に

- ●3月9日(土)~10日(日) 10~14時
- 高齢者生産活動センター

体験教室は事前申込みとなります。

喜多方市内に住所を有する概ね60歳以上の方で 希望される方は右記までご連絡をお願いします。 2月末 締切

[問合わせ・申込先] 喜多方市高齢者生産活動センター 喜多方市岩月町宮津字火付沢3567-1 TEL 0241-24-2297

- ●募集期間 令和6年3月1日~随時
- ●募集資格 市内に住所を有する 概ね60歳以上の方
- ●活動時間 午前10時~午後3時
- ●活動費用 年会費及び材料費 各グループによる

ものづくり

陶芸グループ(週2回)

[1班] 火·木曜日 [2班] 水·金曜日

> 陶芸品の 制作販売



手芸グループ 毎週火曜日

編み物、パッチワークなどの 制作販売



押し花絵グルーフ

織物グルーフ 毎週木曜日

卓上織り機で、手織り物の制作販売



菌茸グループ

毎週水曜日

原木で椎茸を栽培加工販売



わら工芸グループ

毎週火·金曜日



月3回、 金曜日

押し花で 栞や額絵の 制作販売



園芸グループ

毎週火・木曜日

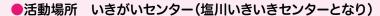
温室にて花木を栽培・販売



喜多方市社会福祉協議会塩川支所では「陶芸教室」会員を募集しています。

「生きがいづくり活動」の一環として、ろくろやたたら作り、手びねりなどの技法で、土のぬくも りを感じながら、陶器の創作活動をしてみませんか。

初心者の方でも、会員さんが丁寧にアドバイスしてくれますのでお気軽にお申し込みください。



- 令和6年2月1日~3月31日(開講後、見学してからの入会も可能です) ●募集期間
- 令和6年5月~11月(概ね週2回) ●申込資格 概ね55歳以上で喜多方市民の方 ●活動期間

[問合せ・申込み] 喜多方市社会福祉協議会 塩川支所 ☎0241-28-1254



※きたかた社協だよりの作成経費は、福祉活動支援金・賛助会員会費 及び共同募金配分金等を活用させていただいております。

